

出発後、皇居の外堀に沿って留学生と会話をしながら歩いた。何かを見るというよりも、お互いに相手のことを知る時間になったが、いい始まりだった。そのまま昼食に向かい、井や定食といった超一流ではない和食を食べながら、さまざまな話題に転じ、ゲーム・アニメや環境問題のことについてまで話した。そして、近くの体験教室でメインの和菓子作りとお点前体験をした。もちろん自分たちも楽しめたが、留学生に楽しんでもらえたようで良かった(どの班員よりも留学生の作った花の練り切りがきれいで、すごい以外の言葉が出ないほどだった)。その後、アメ横商店街を経て解散場所へと向かった。1日を通して、班員全員が留学生と会話を通じてコミュニケーションを取ることができ、それが1番の充実した時間だったように思う。(共通の話題は盛り上がる。)伝えるのが難しいと思ったことも、思いつく限りの言葉を話せば伝わることも多く、グローバルな1日であった。

(6D 男子生徒)

当日の朝、最初は私を含めみんな英語で意思疎通が出来るのだろうかと心配であった。しかし今回、私たちの班に来てくれた留学生はとても明るく元気で優しくて綺麗でパワフルな女性で、最初の自己紹介の時「私名前覚えるのが苦手なんだよね〜笑」と言いながらも私たちの名前を一生懸命頑張って覚えてくれたのが印象に残っている。初めに浅草寺でお参りしたあと、仲見世通りで買い食いをした。参拝の時メンバーと相談しながら頑張って参拝方法や何故手水をするのかを伝えたり、買い食いの時には留学生の方が以前試食して美味しかったとオススメのアイス入りメロンパン、揚げまんじゅうなどを食べながら好きなアニメや歌、食べ物の話を沢山した。留学生の方は猫が好きらしく4匹飼っており、仲見世通りでも猫の可愛いカップを買ったり同じく猫好きなメンバーの一人と猫話で大変盛りあがっていた。また少し恋バナになった際、留学生の方の彼氏の写真を見せて貰ったが凄く仲良さそうだった。お昼はもんじゃを食べたのだが、まずメンバーのとある2人がもんじゃプロとなり最初美味しく作ってくれ、その次に留学生の方もメンバーと一緒に相談しながら作ることが出来て凄く楽しかった。また食べ終わったあともメンバーの志望校や将来の夢など話題に事欠くことは無かった。最後に上野の不忍池弁天堂を見たあとベンチでゆっくりと日向ぼっこやお散歩をした。留学生の方が音楽を聞かせてくれたり、疲れきったとあるメンバーを皆で観察したり最後まで楽しい校外学習を過ごせたと思う。全体を通して班全員留学生の方と沢山話せたと思うし、例え文章が出てこなくても何となくでもいいから伝えようとするのが大事だと学んだ。また最後解散する時に今日とても楽しかったということ、そして「もっと自信を持って話していいんだよ」と言ってくれてとても自信を貰えたし、いつか英語で普通に会話が出来るとなりたいと切実に感じた。

(6B 女子生徒)